TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★☆☆☆☆ はじめて　58語

The Boy and the Nettle

男の子とイラクサ

Aesop（1919年の本）　**原文そのまま**　朗読：Niki Kernow

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　イラクサにさされて、ないて帰ってきた男の子。お母さんは、ふしぎなこつを教えてくれます。



A Boy, stung by a Nettle, ran home crying, to get his mother to blow on the hurt and kiss it.

"Son," said the Boy's mother, when she had comforted him, "the next time you come near a Nettle, grasp it firmly, and it will be as soft as silk."

> **Whatever you do, do with all your might.**

和訳 男の子とイラクサ（The Boy and the Nettle）

イラクサにさされた男の子が、ないて家へ帰りました。お母さんに、いたいところをふうふうして、キスしてもらおうと思ったのです。

お母さんは男の子をなぐさめてから言いました。「ぼうや、こんどイラクサのそばへ行ったら、ぎゅっとしっかりつかんでごらんなさい。そうすれば、きぬみたいにやわらかいわよ。」

> **なにをするときも、力いっぱいやりなさい。**

たんご と クイズ 男の子とイラクサ

Boy 男の子	**Nettle** イラクサ	**mother** お母さん
silk きぬ		

Q1 お母さんは、イラクサをどうするといいと言った？

① ぎゅっとしっかりつかむ　② そっとさわる　③ ぜったいに見ない

こたえ

Q1 ①　しっかりつかめば、きぬみたいにやわらかい、とお母さんは教えてくれました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。
朗読（Web版）：Niki Kernow（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。